

# 全国自治体への アンケート調査

---

神戸松蔭女子学院大学  
奥村紀之

## アンケートの内容（回答下さった自治体は28件）

- 自治体名
- 自治体における所属
- 回答者氏名
- 回答者メールアドレス
- 生成AIの活用事例
- 生成AIを活用しようとしてうまくいかなかった例
- 今後導入を検討している生成AIの事例
- 情報提供したいこと、情報が欲しいこと
- 地域の研究者との連携に関して仲介を希望するか

# 所属を公開しても良い自治体

- 宮崎県庁
- 兵庫県南あわじ市
- 滋賀県大津市
- デジタル庁
- 大阪府岸和田市
- 北海道富良野市
- 兵庫県太子町
- 神戸市
- 兵庫県加古川市
- 和歌山県和歌山市
- 山形県山形市
- 福岡県北九州市
- 大分県大分市
- 神奈川県藤沢市



# 生成AIの活用事例

- 質疑予想のためのQA作成
- 新規事業の企画立案
- 要約
- 予算書
- 事業概要
- 広報誌
- 各種計画書
- オープンデータブリッジAPIの準備（データの作成者と使用者をつなげる）
- 庁内向け照会文書作成
- 用語集作成
- Excelマクロの作成
- 面接の質問集作成
- AIチャットボット
- 首長の挨拶
- 研修の項目出し
- プレスリリースのQA検討
- 企画の壁打ち
- 文書校正
- 情報の検索・調査
- パソコンの操作法を調べる
- コードの生成
- 仕事のやり方の相談

# 活用しようとしてうまくいかなかった事例

- 個別の事情や地域の情報を回答に反映させにくい
- トークン数の制約があり大量の情報を埋め込めない（システム側の制約）
- 情報を与えても細部がぼやけてしまう
- 過去の答弁を使って見たが口調を揃えられない
- 文脈まで違ってしまうことがある
- 答弁本文の作成は難しい
- 事前学習のつながりが理解できず第○条第△項第×号などが難しい
- いきなり塩対応されるようになった
- ロールを与えても私はそれではないと言われ回答が得られない
- 画像生成が思うようにいかない
- 単語のみを入力してしまう（利用者側の問題）
- 検索ツールとして使ってしまう（利用者側の問題）
- そもそも活用しようという企画すら検討されない（組織の問題）
- 挨拶文などの生成には過去に培われた文脈が必要
- セキュリティ規約で公開予定の案件以外に使えない（組織の問題）
- 著作権のラインが曖昧なため仕様を躊躇してしまう
- 法令を探すと架空の法律が出てきた
- 内容の確認で二重に時間がかかった
- QAの更新に手間がかかる
- 庁内のナレッジを自動参照する仕組みがなければ使えない
- ネットワーク、セキュリティ面からの検討が必要（組織の問題）

# 今後導入を検討していること

- 財務規則などをRAGで回答
- 使いたいけど選定が難しい（プロポーザルだと業者も職員も負担）
- ポンチ絵の生成AIを使ってみたい
- 観光誘客プロモーションで周遊促進
- オープンデータブリッジAPIが稼働したら他の自治体でも活用してほしい
- 生活保護業務の知識補完
- 学校園からの要望で園便りなどで画像生成AIを使えるようにしたい
  - 著作権の問題が引っかかっている
- 画像生成で雪景色を作ってみたり著作権の影響がない人物モデルを生成
- 意見アイデアに対する返答を議会答弁データを活用して作成
- 法令や庁内規則のQAなど出来れば良いがハルシネーションの問題がある
- 業務の効率化
- 観光の未来図の作成
- 頼れる先輩システム
- 孤立孤独対策
- 会計事務や契約事務を庁内ナレッジの参照で回答できるように

## 提供したいこと・ほしいこと

- 必要性や費用対効果、導入に必要な作業などを知りたい
- どの分野で有効に使えるのかを知りたい
- RAGのDB管理方法と回答精度の向上
- 長文要約が結局全文読まないといけなくなっている
- 個人情報以外の非公開情報の仕様や事前学習の解禁条件
- ファイルを読ませるだけでは資料の関連性を学習できていない
- 文書作成テンプレートなど効果的な事前学習の方法
- 組織内利用に限って入力内容を再学習させて精度を上げる方法
- 導入時の問題点や課題など
- NEDOのプロジェクトで国産生成AIを構築予定
- 音楽や絵画などの生成AIの情報
- 運用にあたっての要領要項策定での注意点
- 職員への浸透度合い
- 日本語LLMの実証実験をしたい
- 職員利用を促進するために行っている取り組み
- 生成AIを研究するためにこれを学ぶと良いという情報
- 総務省の地域活性化企業人制度を活用して、生成AIの実証やDX推進のために働いていただける方を募集中

## さいごに

- 是非、NLP2025（長崎）でも自治体からの発表を期待したいので、地域地域の研究者と自治体がつながることを願っています
  - 情報を公開していないけどつないでほしいという自治体もありますのでお問い合わせください
- 自治体と研究者がつながることで、失敗事例を基に積極的に生成AIを活用できる環境作りができれば良いなと思っています

